

平成30年 第3回定例会報告 （一部） 9月20日～10月24日（35日間）

Q 大規模水害・猛暑対策について

A 広域避難においては、近隣自治体との連携を強化していく。施設の要配慮者対策として施設管理者へ避難計画の作成を支援していく。本区独自のマイタイムラインについては、家族で話し合える素材を示していきたい。避難所となる体育館の猛暑対策について今後の学校施設の整備の中で検討したい。



Q 幼児教育の無償化について

A 無償化により、保育需要がさらに拡大が考えられ、方向性の議論が必要である。私立幼稚園の保護者負担軽減の今後については、無償化の目的が達成されるよう配慮したい。



Q バス停留所の利用環境改善について

A 今後、オリパラ開催により見込まれる利用者の増加や、高齢化の進行を踏まえ、さらにバス停留所の利用環境改善に取り組んでいく。



Q 健康寿命の延伸に向けたフレイル(虚弱)予防の普及について

A 既存の団体や地域の力を活かし、フレイル予防の取り組みを紹介していく中で、住民主体の健康づくりを広げていきたい。

フレイルとは：心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態をいう。



平成29年度 決算特別委員会質疑 （一部） 9月28日～10月12日

Q <コミュニティバス> 導入への考え方と今後の取り組みは

A バス交通網の拡充は重要な課題だと認識している。バス事業者と現場を確認しながら、課題や情報を共有している。交差点形状、運転手の確保等課題もあるが、導入に向けてバス事業者と共同でしっかりと研究を進めていきたい。

Q <人権> 性的指向・性自認(SOGI)に対する取り組みについて

A 様々な角度から具体的に検討していかなければならない。8月に全庁で対応可能な業務について調査を実施した。今後、それらを整理していきたいと考えている。

Q <防犯カメラ> 公園への設置状況について

A 本区は原則として公園への設置を行わないが、警察署協議会からの要請もあり、3署管内の公園の各1か所に設置している。



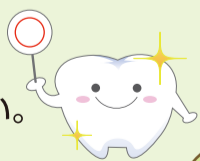
Q <手話言語条例> ① リレー手話通訳の導入を ② 区ホームページの区歌に手話動画を付してはどうか

A ① 今後も関係者と協議の上、制度化に向け検討していく。
② 江戸川ろう者協会からも同様の提案があり、実現が可能か模索中である。



Q <区立小・中学生の歯の健康> ① 区立小・中学校の歯科健診での虫歯率と23区での水準は ② 対策を具体的にどのように進めていくのか

A ① 平成29年度では、一人あたり小学校6年で0.22本と23区で最も高い。中1は0.33本で23区では3番目に高い。
② 給食後の歯磨き指導の拡大により、歯磨き習慣の意識付けをしていきたい。



Q <日光林間学校> ① 終了はいつか ② 今後の移動教室は ③ 民間施設を利用する場合、保護者負担の考えは

A ① 平成31年3月31日をもって閉校する。
② 民間の宿泊施設を利用する。
③ 1泊3,000円程度の宿泊補助を検討している。



ご意見・ご要望はこちらへ！

TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860



佐々木 勇一 竹平 智春 所 隆宏 太田 公弘 窪田 龍一 堀江 創一 関根 麻美子 伊藤 照子 中道 貴 鷗沢 悦子 竹内 進 田中 淳子 川瀬 泰徳